

フカフカ白衣の天使たち

子ども看護師体験



おばあちゃん、早く元気になってね

市民病院で7月18日、子ども看護師体験が行われ、19人の子もたちが参加しました。フカフカな白衣を身にまとった小さな看護師たちは、車いすでの移送や食事の配膳などをこなし、患者さんからの「ありがとう」の言葉にうれしそうな笑顔を見せていました。



真剣な表情で行われたAED使用訓練

旭市横根海岸で6月25日、海匝地域整備センター管内水防合同訓練が行われました。

この訓練は、大雨による災害が起こった場合、住民の安全確保と災害に対し迅速かつ的確な対応を行うことを目的としています。

当日は、海匝地域整備センター・北総県民センター海匝事務所・匝瑳市役所・旭市役所・匝瑳市横芝光町消防組合・旭市消防本部・県建設業協会・県電業協会の職員ら計129人が参加し、AED（自動体外式除細動器）の使い方や、土のうによる水害防止法などの訓練を行いました。

水防合同訓練

大雨災害に備えて

犯罪・非行を防ぐため

社会を明るくする運動

社会を明るくする運動強調月間の一環として7月3日、野栄中学校で講演会が行われました。後半では、35人の千葉県警察音楽隊が登場。生徒たちは迫力のある演奏に聞き入っていました。

また29日には、相田みつを美術館館長・相田一人^{かずひと}先生を講師に招いて、同運動推進大会が市民ふれあいセンターで開催され、会場いっぱいに集まった来場者たちは真剣に講演を聞いていました。



父・相田みつを氏の作品について語る相田一人先生

みんなで楽しむ夏祭り

ぬくもりの郷で納涼祭

そうさぬくもりの郷で7月31日、納涼祭が開催され、施設利用者やその家族など、多くの人々が参加しました。

焼きそばなどの夜店に加え、輪投げ大会や職員による踊りの発表など、会場は大きな盛り上がりを見せ、利用者からはたくさん笑顔が見られました。



職員による踊りで盛り上がる会場

雲間から現れた欠けた太陽



この日、部分日食を観測したのは匝瑳高校天文気象部（部長・石上琢真さん）の部員16人です。朝から降っていた雨も、日食が始まった10時ころには上がり、部員たちは専用の日食グラスを使って観測を開始。雲間から欠けた太陽が現れると、部員たちから大きな歓声が上がりました。

天体ショーを満喫

匝高天文気象部が日食観測

今年最大の天体ショーである「皆既日食」が奄美諸島などで見られた7月22日、本市でも太陽の約75%が欠ける「部分日食」が見られました。



部分日食を観測する匝高の天文気象部員



▲中央分団第6部



▲中央分団第5部

部が7位、中央分団第5部が9位という成績(努力賞)を収め、応援席からは健闘をたたえる拍手が巻き起こりました。

第45回千葉消防操法大会が7月25日、県消防学校で開催され、本市からは海匝支部の代表として、ポンプ車操法の部で中央分団第6部、小型ポンプ操法の部で中央分団第5部が出場しました。その結果、中央分団第6部が7位、中央分団第5部が9位という成績(努力賞)を収め、応援席からは健闘をたたえる拍手が巻き起こりました。

第45回千葉消防操法大会

本市代表が熱演

野栄ふれあい公園にツツジ100本

加瀬さんらのボランティア活動



植栽したツツジを前に、右から加瀬烈さん、作佐部勇さん、作佐部孝さん

市民の憩いの場「野栄ふれあい公園」をより魅力ある施設にしようと、野田地区の加瀬烈さんが、ツツジ100本を市に寄贈し、公園に植栽しました。公園内のごみ拾いや草取りも、週に1回は友人の作佐部勇さん、作佐部孝さんと3人で、ボランティアで行っている加瀬さん。「自分たちできれいにした公園を見るのはとても気持ち良いです。もっと仲間が増えてくれれば」と笑顔で語りました。



真剣に指導を受ける参加者たち

JVL承認NECW-2009-T004

憧れの選手たちと一緒に

NECレッドロケッツバレーボール教室

のさかアリーナで7月18日、八日市場青年会議所の主催で、女子バレーボールチーム「NECレッドロケッツ」の選手12人を講師に迎えてバレーボール教室が開催されました。市内外から集まった15チーム約100人の参加者たちは、練習前の準備運動から始まり、一通りの練習を体験。憧れの選手たちと貴重な時間を過ごしました。

また、当日の受付会場では10,800個のペットボトルキャップが集められ、世界の子どもたちを救うワクチン購入のために寄付されました。



▲詩を朗読する加瀬さん

小規模多機能型居宅介護施設「紙ふうせん」で7月21日、老人クラブ東栢田親睦会長・加瀬義規さんが、定期的に続けている詩の朗読会を行いました。参加者からは「加瀬さんの詩を聞くと元気が出ます」などの声が聞かれました。また、7月28日には元農協職員・熱田成治さんが同施設を訪れ、東京で修行を積んだそば打ちを披露し、参加者たちに振る舞いました。熱田さんは「そば打ちで地域に少しでも貢献できれば」と熱い思いを語りました。



▲手際よくそば生地を切っていく熱田さん

紙ふうせんにボランティア

施設利用者に元気を



静寂に包まれる飯高寺の参道

飯高寺の森を選定

健康と癒しの森30選

千葉県が実施した「健康と癒しの森30選」に「飯高寺の森」が選定されました。海匝地域から選定されたのは「飯高寺の森」1か所のみ。講堂など国重要文化財を包む巨木群の魅力が、広く県民から認知されたことになり、今後は飯高寺を訪れる人がますます増えそうです。